注合であり

第 25 号

平成15年

4月25日

3月定例議会



▲昭和中学校入学式(4月7日)

おもな内容

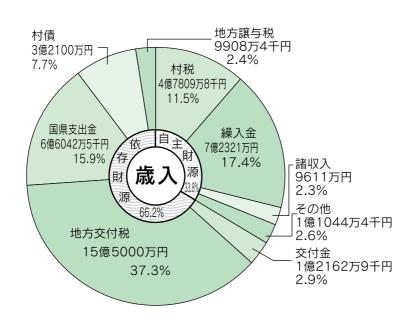
平成15年度 当初予算 (2~4ページ)

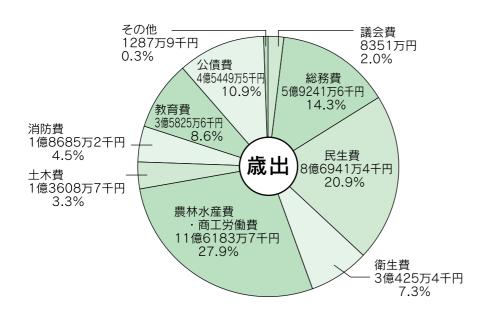
3月定例会で決めたこと(5~9ページ)

一般質問 村の姿勢を問う (10~11ページ)

読者シリーズ 聞きたい 知りたい みんなの声 (13ページ)

公額69億3410万円





歳

平成15年度一般会計

前年度比10

〇〇万円になりました。 3%の増額で41億60

(村が自主的

歳

出

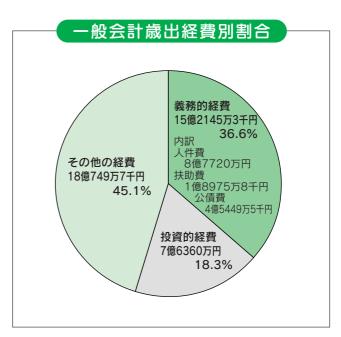
平成15年度の主な事業

連営が憂慮されます。

期待できず、厳しい財政 頼らざるを得ない状況 5%を占めています。 円と、全体の37・ 6・2%で、 9万8千円で全体 となる村税は4億780 7%を占めています。 ぎに村債ですが、 万交付税は15億5千 >交付・割り当てられる ·村債 昭和村の財政は交付税 | 総額の33.8%で主体 入しうる財源) 〇〇万円と全体の7 依存財源(国 5%を見込んでいます 県の補助金の伸びが 今後地方交付税や、 は、 (村の借入金) 歳入総額の6 なかでも地 「・県から · 3億2 0)

平成15年度 昭和村の予算は

特別会計予算					
国保会計	8億5635万4千円				
老人会計	8億7658万3千円				
簡水会計	1億3499万2千円				
農集排会計	4億7821万7千円				
介護会計	4億2795万3千円				





明るい村づくりに向けて

も村の将来を考えながら

厳しい財政状況の中で

対策事業を実施します。資源循環型農業推進総合

また、環境にやさしい

の予算となりました。

これまでの事業実施に伴う公債費(村の借入金の返済)は、4億544 の返済)は、4億544 9万5千円で昨年と比較すると6・8%の増額です。平成14年度末での村債(村の借入金)残高は、一般会計・特別会計を含め約75億円で、この返済が財政の硬直化につながることが懸念されます。 は、老朽化した、第1保育園の改築、つぎに国より、地方分権の一環として、障害者支援事業が村に事業移管されたことにともない新たに障害者支援費制度ができました。続いて、福祉医療費ですが乳幼児から小学校就学が乳幼児から小学校就学が乳幼児から小学校就学であったものを小学校卒業前までが対象者であったものを小学校卒業前までが対象者であった

玉 保 会 計

費が5億2千542万6 69万6千円、保険給付 54万3千円です。 6千円、繰入金が9千8 出金が3億9千275万 億39万2千円、国庫支 35万4千円です。 主な歳出は総務費が7 主な歳入は国保税が3 予算総額は8億5千6

> 05万4千円です。 円、介護納付金が6千3 2億2千123万1千 千円、老人保健拠出金が





簡 水 会

使用料及び手数料が5千 負担金が84万2千円 99万2千円です。 予算総額は1億3千4 主な歳入は分担金及び

債が1千100万円で が6千59万7千円、村 603万8千円、繰入金 主な歳出は総務費が5

万5千円です。



計



費が6千536万4千 千157万2千円、事業 円、公債費が1千505



予算総額は4億7千8

農

集

排

会

計

21万7千円です。 9千970万円です。 474万8千円、村債が 千円、繰入金が2億1千 支出金が9千435万7 が3千60万7千円、県 千円、使用料及び手数料 負担金が1千817万2 主な歳入は分担金及び

> 万3千円です。 費が1億7千623万7 が6千745万3千円、 千円、戸別浄化槽事業費 千830万3千円、事業 公債費が1億4千522 主な歳出は総務費が8



平成15年度

88万8千円です。 8千円、繰入金が4千5 県支出金が4千356万 億7千446万9千円、

主な歳出は医療諸費で

特別会計予算

付金が6億1千263万

主な歳入は支払基金交

1千円、国庫支出金が1

58万3千円です。

予算総額は8億7千6

8億7千403万5千円

老

人

会

計

介

護

会

計

す。

主な歳出は保険給付費

5千147万7千円で 0万2千円、県支出金が 千円、繰入金が6千62 金が1億3千177万1 庫支出金1億1千470 6千377万6千円、国 95万3千円です。 万6千円、支払基金交付 主な歳入は介護保険料 予算総額は4億2千7



定例 急

こういうことが 決まりました

福祉医療費補助対象年齢が

拡大されました

手当を6月期2・25月

となりました。

議会の答申を受けて期末

昭和村特別職報酬等審



農業集落排水事業工事請 契約の変更について

負

(全員賛成)

理施設工事について、ば つき攪拌装置2基と破砕 永井・入原地区汚水処

請負金額、

の増額変更となりました。

議会議員・村三役教育長の

期末手当が引き下げに

機設置に伴う変更があり 1260万円

れ〇・〇5月の引き下げ から2・20月に改正さ

(全員賛成)

す。保険料基準月額一人 あたり2千884円、 で2千884円になりま

月額平均96円の値上げ

するものです。保険料は

者の一部負担割合が4月 職被保険者とその被扶養

されます。

字の区域変更

から2割から3割に改正

介護保険料の額が改正されます

(賛成多数)

区の施行に伴うもの。 業昭和第4地区第6換地

県営畑地帯総合整備事

(全員賛成)

年が経過し、新たな介護 保険計画に基づいて3年 介護保険法が施行される

間の保健給付を考慮し

て、新しい保険料を制定

ります。 額で96円の値上げにな ▲ 月額にしますと基準

基

準年額3万4千600円

収金額は異なります。 で、 段階区分によって徴

Q どのくらいの値上げ になりますか?

の変更 町及び字の区域

施行に伴うものです。 下久屋土地改良事業共同 (全員賛成)

村道路線の廃止と認定

(全員賛成)

平成15年度

般会計·

特

対象年齢を拡大するもの てが出来るように、補助 化に伴い、安心して子育 第6換地区の従前路線宮 業において昭和第4地区

> 33路線認定しました。 止、新たに宮田柳反線外 田柳反線外20路線を廃

(全員賛成)

県営畑地帯総合整備事

学校卒業前の児童も対象

です。

となりました。少子高齢

化を行ってきましたが小 対象として医療費の無料

就学前の乳幼児を支給

昭和村企業誘致推進条例の

部が改正されました

区における課税免除等の 低開発地域工業開発地

(賛成多数)

負担割合が変わります

健康保険制度の見直し

により、国民健康保険退

際の減収補填措置が適用

に伴うものです。

退職被保険者とその扶養者の

をもって廃止されること 期限(平成17年3月31日)

ついて

別会計予算に

(全員賛成)

全会計とも原案どおり可

(賛成多数)

決しました。

常任委員会のうごき

総務委員会

明者として村長、関係課 長の出席により慎重審議 を行いました。 に開催し、委員全員、説 本委員会に付託されま 本委員会は、3月11日

といたしました。 ますので審査結果は継続 と連携して協議中であり が村合併対策特別委員会 村合併に関する請願です した利根沼田広域圏市町

収と完納祝いの廃止につ いて等の報告がありまし きたいとの報告と15年度 年1月をめどに進めてい から区長を通じての税徴 (株)の解散については16 また、利根昭和IC

厳しい財政事情のもとで くましい村づくりに向 ありますが、明るく・た て決定 (賛成多数) しま け、可決すべきものとし 平成15年度会計予算は

した。

の森学舎」、望郷ライン 的障害者授産施設「星夜 地区に新設されました知 分団の消防施設、貝野瀬 終了後第4分団、

視察を行いました。

沿いに設置の「千客万来 公衆トイレ」など、村内



望郷ライン沿い 「千客万来公衆トイレ」

非常勤のものの報酬及び

費用弁償に関する条例の

〈昭和村特別職の職員で

〈昭和村の税条例の 一部改正する条例)

審議会条例を廃止する条 (昭和村特別土地保有税

全員賛成で、原案どお

会

4月10日午前10時より開催されました。

■専決処分事項

条例の一部を改正する条

〈昭和村国民健康保険税

部を改正する条例

額は62万1千円の追 ものです。 圏の決算に伴う企画費 り、歳出は利根沼田広域 交付確定に伴う増額であ 加。主に歳入は県からの 保健衛生費の増額による 歳入歳出の補正予算総 一般会計補正予算〉

> 洛排水事業特別会計) について(昭和村農業集 ●繰越明許費繰越計算書

積載車購入契約の締結に 判防小型動力ポンプ付

付積載車を購入するため のものです。 する消防小型動力ポンプ これは第5分団に装備

り、承認・可決しました。

民生文教委員会

いたしました。 どおり可決すべきと決定 前会一致をもって、原案 換を行い各議案はすべて ては、慎重審議、意見交 された案件の審査につい 長及び関係課長の出席に 説明者として村長、教育 役場会議室にて開催し より行われました。付託 本委員会は、3月12日

ました床下消毒について 円とさせて頂きました。 助金については、現行3 た。人間ドック利用者補 象者の拡大を図りまし 校卒業前まで無料へと対 までであったのが、小学 年度までは小学校就学前 補助対象者について、14 万円を他の自治体にてら し5千円減額の2万5千 その中で福祉医療費の また、長年実施してき

> た予算編成となっていま りますが、全体のバラン たもの廃止したもの等あ スを考え、生活に密着し

ための調査を行いまし ターの事務所に活用する ターやシルバー人材セン 視察し、リサイクルセン 旧給食センターの現状を る結婚記念植樹の状況 建設工事、阿曽城跡にあ その後、南学童クラブ



事現場

から中止となりました。

無登録農薬等の関係

多少の増減、取り入れ

産業建設委員会

会一致で採択としまし

て実施していくことで全

平成15年度一般会計予算 保線他二路線道路舗装工 承認しました。 慎重審議し、全会一致で 及び特別会計について、 情等の現地調査を行い た。付託された請願・陳 った結果、村道中内臼久 役場会議室で開催しまし 請願陳情等の審査を行 本委員会は3月14日に

事業が必要であり、県の 加しており、今後ますま 事陳情の件は、住宅も増 を図るためには土地改良 れており本村農業の発展 い間、荒地状態で放置さ 改良事業に関しては、長 す。次に追分地区の土地 す住民の生活用道路とし て活用されると思われま

地調査の結果全会一致で 学路拡張工事要望等も現 めの村道阿岨八日市線通 児童生徒の安全確保のた 事等は必要であるとし、 号線、支障木の伐採、二 路改良工事及び上内出4 七曲赤谷線側溝蓋布設工 本木沢流路溝整備、村道 れる村道滝寺上内出線道 また、危険箇所と思わ



村道七曲赤谷線

補助事業での採択に向け

採択としました。

市町村合併問題 対策特別委員会から

町村合併に関する アンケート調査中間報告

している中で、広域圏と 議会に参加し、スタート れ、合併に否定的な人が 1月10日利根沼田合併協 28%」を大幅に上回り -48%」で肯定的な人の

> 尊重し、今後も様々な情 見解がなされました。 事が大切であるとの統 と村と村民が一体となっ 報を提供しながら、議会 ものではないが、意見を り合併の是非を決定する あくまでも意向調査であ 注目されていました。 て慎重に方向づけていく

調査結果の公表のため県 内他市町村からも多いに しても初めての住民意向

委員全員の出席をもって

3月10日午後1時より

協議されました。

▷3月10日

以上の6585人を対象

2月、村内に住む18歳

に実施され87%の回収率

この結果については

関するアンケート調査 について中間報告がさ

となった「市町村合併に

年度の予算説明をうけま 各課担当より、平成15

用となっています。

山荘では2009人の利

Q オフトーク設置から

が多いため、試験的に緊 用が少なく、緊急放送の 施の結果、一般放送の利 むけての放送に無理があ FM尾瀬では村内全域に 急放送をFM尾瀬にお願 み聞いていると言う回答 いますが、アンケート実 の回線使用料を支払って | 一ヶ月約100万円 いしています。しかし、

今後どうするのか? 10年以上経過しているが

するかが課題として残り るため、この地区をどう

Q床下消毒については?

について Q 公衆用トイレの建設

す。 置したので利用状況をみ 断道路の交差点付近に設 て行きたいと考えていま ながら今後の計画を進め ては森下1号線と中野横 ▲ トイレの建設につい

特別委員会の 3

全員協議会から

3月6日

利用者は12月現在では1 万4千32人、昭和の森 ○ 昭和の森ゴルフ場の Q昭和の森の利用状況

水上町

川場村

白沢村

昭和村

新治村

月夜野町

小野上村 子持村 赤城村

高山村

片品村

利根村

発生した場合には対応し て行きたいと考えており なお、特別に害虫等が りました。

め15年度からできなくな

の目的外使用にあたるた ○ 農薬 (スミチオン)





▲赤城西麓事業実施地区

和村の事業進渉率は82% 事業につきましては、昭 県営赤城西麓土地改良

管理費) につきましては

経常賦課金 (事業維持

されました。 局長の出席のもとで開催

赤城西麓対策 特別委員会から

▷3月17日

担金)につきましては 特別賦課金 (県営事業負 償還も開始しています。 を行っており、 完了地域より地元説明会 る等の説明がされまし ものへ借り替えて返済す 償還金を借入利率の低い の軽減と国営事業費の 各地区負担金は事業

(10 a) あたり 5千4 補助 い昭円 より3千5 聞助35%に材 和 で 村 す につ 0 が

議会視察研修会 @@@@

額は異なります。

各地区・工区ごとに負担

利根村 於: 利根村役場 2月18日(火)



◇村営住宅施設視察

- · 7 団地
- (追貝・日陰南郷・大楊・老神・輪組・多那・大原)
- ・18棟 (58戸) 205人 事業費867,904千円 (内補助金334,755千円) 造成、土地収得費 約2億円 家賃16,900~69,300円/月(平均25,000円/月)
- ・若い人を中心に入居してもらい100%の入居率
- ・村の人口の5%弱を占める。

◇町村合併意見交換会

吉野議長、郷原議長から両村の合併に対する 取り組みの経緯の説明があり、その後活発な意 見交換が行われました。

- ・押しつけ合併は反対。・少子高齢化、人口減 少への対策
- ・合併しなくても自立してゆけるかの検証
- ・歴史的現実をふまえて将来の夢とビジョンを もつことが大切
- ・最小限度の合併で最大限の効果を出したい

川場村・白沢村 於:川場田園プラザ 3月3日(月)

◇講演会

講師 全国町村議会議長会 事務総長 篠田伸夫氏

- ・「市町村合併について」
- ・「骨太の方針」第2弾(国の 7百兆円の累積債務)による 理念なき強制合併である。
- ・「行政村」を強調して広域連 合で対抗



◇合併研修会

川場村12名、白沢村11名、 昭和村16名の議員が一同に 会し、自村の現状と今後の合 併に対する考え方を熱心に論 議することができました。こ の研修が多いに役に立つこと を期待します。

ここが聞きたい



を問う い村 7 0 対

営 住 宅 に 応 つ

> 3校の給食費の滞納につ 登校及び中学校・小学校 Q 昭和中学校生徒の不

> > 教 育 長

ていますし、スクールカ 者又は本人と接触を行っ 担任を中心として保護

ウンセラーを交えて教育

何棟建設する予定なのか のか。また、いつ頃までに るが村長の考えはどうな って欲しいとの要望があ が一戸もなく村民から造 Q昭和村には村営住宅

私の所見としては、民

申をみて「昭和村にふさ

わしい村営住宅」はどの

ような形で提供すべきか

設するかは審議会で審査 た。いつ頃までに何棟建 回の会議を開催しまし

を進めているのでその答

す。現在、「村営住宅審

めていると思っておりま あり方にも変化が生じ始

議委員会」を設置し、2

村

▲利根村の村営住宅

在を考えると公営住宅の ます。地方分権が進む現 肢の一つかなと思ってい 地域経済を考えても選択 間活力を活用することが

断したいと思います。

を話し合っていただき判

中でこのような施設の誘 致計画はあるのか。 族化が進み高齢化社会の について、少子化や核家 Q特別養護老人ホーム

村 長

人ホームの必要性が高ま ました。その後、高齢者 決定していただきました という意見に達し推進を し、ますます特別養護老 介護に対する意識も変化 が、選定にもれてしまい 平成12年に村内に必要

と考えています。 ように指導していきたい セリングの技術を磨ける で4校まとめると延べ7 て、平成6年から13年ま 給食費未納者につい

1 7 ム 誘 致に

ていきたいと考えており るので積極的に支援をし っていくことが予想され

た村有地の利用計画は? コから村が買い上げをし Q 元川額共有林をパル

村 長

実施にあたり、財政面や 成日年度に用地を取得し け5カ年計画を策定し平 ました。その後整備計画 取得整備事業と位置付

養 護 老 人

員会で協議しています。

今後さらに職員カウン

策として、本人が成人し は、口座振替制ですが対 万1千円です。請求方法 相談委員会や生徒指導委

9件実質41件で253

なっています。 を受け、用地取得のみと 局より時期尚早との報告 費用対効果を考え、事務

県の植樹祭が行われる予 がら整備を考えていきた がら今後議会と相談しな や人の動き等を注視しな 稼働しているので、経済 いと思っています。 なお、平成16年度には

サービス・道路損傷危険 活動(独居老人宅の訪問 結していたボランティア の久呂保郵便局と村が締 Q郵政が公社に変更後

す。

うになるが、村としては 事業の一部としてやるよ 箇所通報サービス)等が 存続を望むか? 公社になると郵便局では

A 村

和の森ゴルフ場や山荘が

当面は隣接している昭

整備の確保のため引き続 安心して生活できる環境 す。郵政公社後も村民が 及び、産業廃棄物等の不 高齢者福祉事業に対す 情報提供に関する覚書、 いきたいと考えていま き情報提供はお願いして て協定書を締結していま 法投棄の情報提供につい る、支援活動の情報提供 本村では道路損傷等の

> たしておりません。 の農業参入には反対であ 場合と限定しております 食 農業参入ですが、この場 課題は株式会社等による 「農業特区」の最大の 特区の二次提案はい 村としては株式会社 政府は農地を借受の

等の安全運転の対応は? Q 庁用バスや、保育園送迎 飲酒運転を無くし、

A 長

の撲滅に尽力しておりま 学の安全を図り、村全体 の街頭指導を実施し、通 通安全実施期間中は、朝 村交通安全協会では、交 呼びかけております。又、 回覧でお願いし、広報で で飲酒運転及び交通事故 通指導員と、年4回の交 も飲酒運転防止の記事で 正に伴い、啓発ちらしを 村としては道交法の改

昭和村農業特区

について

後の対応を問う

\mathbb{A} 村 長

脱退は考えておりませ 割弱あり、今すぐ合併の が賛成を大きく上回って く任意合併協議会からの 是非を決定するべきでな おりますが賛成意見も三 この結果について反対

を問う 診断実施についての対応 Q 公立学校施設の耐震

準値(0.8以上なら良)は 断の結果を踏まえて検討 0.6で耐震性がやや低いと 館です。一次診断では標 なりました。今後二次診 た大河原小の校舎と体育 昭和56年以前に建築され していきたいと思います。 本村で該当する施設は

整備と利用計画について Q 村最終処分場の跡地

\mathbb{A} 村 長

り、環境基準を充たして 基準値をはるかに下回 す。又14年度に地下浸透 査を行いたいと思いま 地下水及び土壌土質の調 を適正に閉鎖するために おります。 たしましたが、全項目が 水や土壌の調査を実施い 完了の予定ですが処分場 今後2年間で埋め立て

Q 村の入札工事につい

どのようになっているの ②入札予定価格の設定は らと思うが、村長の見解

業参入を阻止する課題と

 \mathbb{A}

村

長

ト結果について見解と今

Q

市町村合併アンケー

について、株式会社の農

Q

昭和村「農業特区

対応について、



村最終処分場の 跡地について

\mathbb{A} 村 長

ます。 付議し、指名業者の審議 をし村長に答申しており 村建設工事入札審査会に 札の選定については昭和 ①について指名競争入

す。 ②の予定価格について 討して決定しておりま 者等により内容を十分検 は、工事主管課長と担当



は指名業者を区分けした ①建築工事と土木工事で

みなさんからの請願・陳情





自 平成14年11月8日 至 平成15年 2月25日

受理 番号	受 理 年月日	件名	陳情者の 住所・氏名	紹介議員 氏 名	付 託 委員会	審議結果
3	H14.11.8	中小業者の営業とくらしを守り、地域経 済復興を図る請願	利根沼田大運動実行委員会 代表委員 木村朝次郎 他1名	林 幸司	産建	趣旨採択
4	H14.11.8	国民本位の「税制改革」で景気回復を求 める請願	利根沼田大運動実行委員会 代表委員 木村朝次郎 他1名	林 幸司	総務	一部趣旨採択 一部継続
5	H14.11.8	物価スライドの凍結解除による年金の減 額をはじめ、年金制度の改悪に反対し、 最低保障年金制度の創設を求める陳情書	代表委員 木村朝次郎 他1名	林 幸司	民文	趣旨採択
6	H14.11.8	住民基本台帳ネットワークの凍結に関す る請願	利根沼田大運動実行委員会 代表委員 木村朝次郎	林 幸司	民 文	不採択
7	H14.11.8	利根沼田広域圏市町村合併に関する請願	利根沼田大運動実行委員会 代表委員 木村朝次郎	林 幸司	総務	継続
8	H14.11.8	介護保険制度の充実を求める請願	利根沼田大運動実行委員会 代表委員 木村朝次郎 他1名	林 幸司	民文	継続
9	H14.11.8	アメリカのイラク攻撃計画の中止を求め るとともに有事法制関連法案に反対する 陳情書	利根沼田大運動実行委員会 代表委員 木村朝次郎 他1名	林 幸司	総務	継続
10	H14.11.8	義務教育費国庫負担堅持を求める請願	全群馬教職員組合 執行委員長 萩原貞夫 他1名	林 幸司	民文	趣旨採択
13	H14.11.21	義務教育費国庫負担制度の現行水準の維 持に関する意見書の提出についての陳情	群馬県教職員組合 執行委員長 磯 奉一		民 文	趣旨採択
14	H14.11.21	国民本位の公共事業の推進と県内の国土 交通省出先機関の執行体制等の拡充を求 める陳情書	国土交通省全建設労働組合 関東地方本部群馬県協議会 議長 渡辺 万善男		総務	継続
19	H14.12.19	金子容子さんの早期救出を求める陳情	加古川市議会 議員 大矢 卓志		総務	継続
20	H15.1.8	村道中内臼久保線他2路線道路舗装工事 の陳情	吹張区長 新木 貞雄 他2名	小野 一男 金子松二郎 橋幸一郎	産建	採択
21	H15.1.29	土地改良事業等実施に関する陳情書	大日向農業振興組合 組合長 石井廣紀 他8名	治田 貞賢	産 建	採択
22	H15.2.17	村道滝寺上内出線道路改良工事及び上内 出4号線支障木の伐採、二本木沢流路工 整備のお願いについて(陳情)	南内出区長 小野 誠 他2名	小野 一男 金子松二郎 石井 清司	産建	採択
23	H15.2.17	健康保険本人3割負担凍結を求める意見 書提出についての陳情書	群馬県社会保障推進協議会 会長 野上 恭道		民 文	継続
24	H15.2.20	昭和村小口資金融資にかかわる保証人要 件の緩和についての請願書	昭和村商工会 会長 石井 敬治	治田 貞賢 橋幸一郎	産建	継続
25	H15.2.20	村道七曲赤谷線道路舗装工事及び側溝蓋 布設のお願いについて (陳情)	吹張区長 新木 貞雄 他2名		産建	採択
26	H15.2.20	教育基本法「全面見直し」に反対し、学校と教育に教育基本法を生かすことを求める陳情	群馬県高等学校教職員組合 執行委員長 鏑木 澄雄 他1名		民 文	継続
27	H15.2.20	「高校教育改革基本方針」を中止し、県民 論議にしたがった「高校教育改革」を求 める陳情	執行委員長 鏑木 澄雄 他1名		民 文	継続
28	H15.2.20	「教育基本法見直し改悪」反対・「高校教育改 革基本方針」の中止を求める陳情について	執行委員長 鏑木 澄雄		民 文	継続
29	H15.2.25	通学路拡張に関する要望書の提出について	昭和村立昭和中学校 P T A 会長 高橋 盛雄		産建	採択
30	H15.2.25	米英案によるイラク攻撃容認決議の撤回と 平和解決の努力を求める意見書採択を求め る請願	憲法改悪阻止群馬県各会連 絡会議 代表委員 吉村駿ーほか	林 幸司	総務	継続



昭和村第一期議員 岸 哲之祐さん (池原78歳)

ります。税収も、減少し、

合 併につ 7

財政難が上げられており つの理由に少子高齢化と ばれて居る今日、その一 平成の広域合併が、叫

何千人くらいと記憶して おりますが、今は、 合併当時は、 人を下回ったと聞いてお 昭和33年の、 人口は一万 昭和村の

> 財政的に大変厳しいと聞 たい。国からの助成金 から、検討していただき 民一人一人あらゆる角度 将来の子どものため、村 会が出来るでしょうが いております。 (交付金) がなければ いづれ、法定合併協議

ますと、私も糸之瀬村・

私達一人一人の負担が多 *\tall* \$\tall\$\ta

皆様の家へ、話合いに出 しんぱいです。振り返り 置づく事を心から祈念し ますが、新しい方向が位 かけた事を記憶して居り の役員として日夜村民の くなるのではないかと、 て止みません。 久呂保村の合併するとき



元昭和村職員 宮

Ш

(沼田市 喜

75 歳) さん

思い起こして我ながら感 そんなにやさしいもので ましたが合併の事務は とかなるものと思ってい ば相当な無理が効くこと の事務は五年もやれば何 を教えられました。役場 心するときがあります。 すから待った無しです。 時間で追われる事務で 人間は、その気になれ

> 感謝申し上げます。 今更ながら深く頭を下げ 間の皆様のご協力に対し 先輩皆様のご指導、



をしており、この二名が

合併推進の事務を兼ねて

す。

はありませんでした。

が年俸一万円でしたので

たことが思いだされま 間がない程、多忙を極め の下で倉澤高雄さんと 岡谷藤助さんの総務課長

宮川喜一は、

庶務係

とき、私は31歳でした。 により昭和村が誕生した 呂保村と糸之瀬村の合併

> 対する広報、協力体制に や事務の進め方、村民に

つとめてきました。

昭和33年11月1日、

おり、合併基本協定関係

昭和村誕生の思いで

故人になられました、

村への引継ぎ、あわただ

村の命名と旧村から新

しい毎日で自宅へ帰る時

仲 うです。34年度予算をみ 成4年度予算に比べると ると三千七百九十四万円 条件に対等合併をしたよ を一年交替にすることを ら糸之瀬村役場へと庁舎 ました。久呂保村役場か 選挙が行われ私も村議の 12月には村長及び村議の 昭和村が誕生しました。 村と旧糸之瀬村が合併し の合計金一千四百三十六 が二百三十六万八千で其 で国庫支出金と県支出金 で地方交付税百二十万円 て居たのであります。平 万八千円で国や県に頼っ 人として村政に参加し 昭和33年11月旧久呂保 昭

昭和村第一期議員

石 井 (大河原 光治郎さん 78 歳

和村が誕生して45年 今でも覚えています。36

始めてもらった議員報酬 円札が発行されました。 ます。このころ物価が暴 騰し家庭電化が進み一万 45年の間の歳月が偲ばれ 年には境界変更により生 努力をお願いするしだい を作るため村当局を始め とです。よりよい昭和村 は思ってもみなかったこ い村に発展したのです。 手伝って現在のような良 され始めました。そして 基本法等を柱に諸事業に 和村も新村建設計画農業 越集落を吸収合併しまし 議員の皆さんの一層のご また合併問題がおきると しかし45年もたった今、 村も安定しバブル景気も しました。いよいよ昭和 し一年間で新庁舎が完成 44年新庁舎の工事が着工 舎建設問題が盛んに論議 久呂保村役場に本庁を移 着手したのです。37年旧 た。やや安定した新村昭 しました、このころ新庁

No.25

8

会のうごき

月

第35回ピンポンフェス ティバル

5日 議会だより編集委員会

正副議長・委員長会議

8日 ウィンターフェスティ バル IN 昭和 2003

18日 利根村議会と合併勉強 会

19日 群馬県町村議会議長会 定期総会

20日 消防ポンプ自動車の引 渡式

21日 定例議長会

25日 全国「町村自治確立総 決起大会」

27日 議会運営委員会

4 月

1日 H15年度役職消防団 初顔合わせ

3日 議会だより編集委員会

5 H 第1保育園・第2保育 園 · 子育保育園入園式

7日 昭和中学校入学式,昭 和東小学校・昭和南小 学校,大河原小学校入 学式 議会全員協議会 昭和南学童クラブ開所 定

臨時議会 10日

村有施設巡視 16日

月

昭和村・川場村・白沢村 3 ∃ 合併研修会

3月定例会

18日

6月 議会全員協議会

10日

総務常任委員会 11日

12日 民生文教常任委員会

13日 昭和中学校卒業式

14日 産業建設常任委員会

16日 第21回村民芸能祭

17日 赤城西麓事業対策特別委 員会

18日 本会議

平成14年度構造政策推 19日

進会議委員先進地視察研 修

20日

24日 昭和村福祉大会

村づくり協力委員会と議 24日 会議員懇談会

25日 東小学校・南小学校・ 大河原小学校卒業式

第1保育園・第2保育 28日 園・子育保育園卒園式

結婚祝い記念植樹 30日



議会に臨む

前むらづくり 須 藤俊 (大河原 協力委員会長 **哉** さん

町村では、合併について トにより、約五割の村民 過日実施されたアンケー あり、昭和村においても 繰り返されている状況で 今まさに瀬戸際の論議が 合併にたいして否定

合併につい

現在全国ほとんどの市

が、具体的に実感できな るメリットデメリット いのが現状です。 今後は更に、合併につ

た日常生活に直接関係す

に又は不便になるといっ

とが明らかになりまし 的な感情を抱いているこ

国の求める合併は

のような小さな自治体の 謳っていますが、昭和村 地方自治の効率的運営 住民にとっては何が便利 その有効性を数々と

うことが重要だとおもい 可能な限り公開してもら りまで、全ての年代の住 おり、子どもからお年寄 するという村長の方針ど いて全村民の意志を尊重

的でわかりやすい情報を 民に対して、それぞれの 立場にあった、より具体



物が動きだし、広大な昭 四月かもしれません。 ならば、物事の始まりは

万

りの情報収集・交換を 頃には合併問題も、 の移ろいと共に山々が萌 花も春爛漫を色どり季節 タートしました。 ねばなりません。限られ 程度の方向性を打ち出さ た時間の中で出来うる限 桜花も名も知れぬ野 やがて濃い緑になる ある

築して行きたいと思い りせば結果の是々非々は うともその地域に住む られています。 会人と、決意も新たにス でき、入学、 和村の農地も呼吸を始 いような新時代を皆で構 し、巨いなる決断をせま 後世の歴史家に委ねると ハ々の和と結束が礎とな ても揶揄される事のな どのような選択をしよ 新年度の予算編成も 進級、新社 章

編纂室から

年の始まりが、

月